

科学研究費補助金（若手研究（S））研究進捗評価

課題番号	19671002	研究期間	平成19年度～平成23年度
研究課題名	電流誘起スピンダイナミクスとスピン能動素子への展開	研究代表者 (所属・職)	小野 輝男（京都大学・化学研究所・教授）

【平成22年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
	A+ 当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A 当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B 当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C 当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<p>(意見等)</p> <p>磁気渦巻きトランジスタ研究では、増幅機能を示唆する結果が得られている。また、磁気壁発振器研究では3端子構造を提案していて、極めて興味深い研究成果を出しつつある。研究成果発表もインパクトファクターの高い代表的国際ジャーナルに順調に掲載が進んでいると判断される。なお、重要な成果の論文発表時には、並行してマスコミへの情報発信を行うことが望まれる。</p>	